



1.

2.

3.

4.

052-953-8127

052-953-8135

052-953-8573

052-953-8574

052-953-8148

052-953-8168

052-651-6463

052-953-8148

052-651-6463

052-953-8185



---

P. 1

P. 3

P. 4

P. 21

P. 23

中部地方は、日本のロータリーとして新たな価値を生み出す個性と魅力ある圏域を形成するため、“中部圏広域地方計画”※<sup>1</sup>で「日本のまんなかから世界のまんなかへ」と飛翔する将来像の実現をめざしています。

こうした中部圏の国土づくりの指針を踏まえ、社会資本分野においても、中部地方の将来の姿から地域経済の現状を踏まえとりまとめた“中部ブロックの社会資本の重点整備方針”※<sup>2</sup>においてはスピード感ある「選択と集中」により平成24年度までの取り組むべき5つの重点戦略とそれに基づく17の重点目標を設定しています。

中部地方整備局では、この目標達成に向けて、効率的かつ効果的に事業を推進することとし、平成22年度予算概算要求※<sup>3</sup>を行っています。

- 日本のまんなかにある地理的優位性を活かしつつ、地域の活力と地域間格差の拡大に対応した交流・連携の推進
- ものづくり産業の強みを活かした活力ある強い産業競争力の強化
- 巨大地震の発生や集中豪雨、台風による水害等の発生への対応
- 活発な経済活動による負の遺産ともいえる様々な環境問題への対応

- スピード感ある集中投資を図る「選択と集中」により効率的かつ効果的な事業を推進
- 平成24年度までに取り組むべき5つの重点戦略と17の重点目標を設定

#### 重点戦略Ⅰ．ものづくりをはじめ国際的に強い産業競争力のある地域づくり

- ・ 港湾・空港の機能を強化し、世界的に優れた国際物流ネットワークの形成
- ・ 国内交通網の強化でスムーズな移動を可能にするとともに、高度な物流システムの構築
- ・ ものづくりに不可欠な水などの安定確保

#### 重点戦略Ⅱ．災害に強い安全で安心な地域づくり

- ・ 洪水・土砂災害・高潮、雪害や濁水に強い地域の構築
- ・ 大規模な地震にも強い地域の構築
- ・ 災害でも寸断されない交通体系等の構築と、災害対応体制や情報提供の強化
- ・ 既存の社会資本ストック機能の維持

### **重点戦略Ⅲ． 地域資源を活かし自然と共生する環境先進地域の形成**

- ・ 温室効果ガスの削減や生活環境を改善するとともに、循環型社会の構築支援
- ・ 美しい自然環境を保全・創出し、多様な生態系の維持・再生
- ・ 健全な水循環系を構築し、持続可能な環境の創出
- ・ 独自の地域資源を保全・再生・活用した魅力ある景観の創出

### **重点戦略Ⅳ． 魅力あふれ賑わいと活気ある地域づくり**

- ・ 人、モノ、情報の交流を拡大・活性化
- ・ 都市機能の高度化とともに、中山間地・農山漁村の地域力の向上
- ・ 独自の地域資源を活用し、観光など地域の魅力向上

### **重点戦略Ⅴ． 誰もが生き活きと快適に暮らせ愛着が持てる地域づくり**

- ・ 子供が安全に成長でき、ユビキタス社会に対応した快適・安全な生活圏の実現
- ・ 安全で住みやすい居住環境の実現
- ・ 誇りや愛着を持てる協働・参加型の地域づくりを支援

(参考)

※1: 中部圏広域地方計画 (平成21年8月4日大臣決定)

国土形成計画法に基づき、平成20年7月4日に閣議決定された国土形成計画(全国計画)を踏まえ、土地、水、自然、社会資本、産業、文化、人材等を含めた、概ね10年間にわたる長期的な中部圏の国土づくりの指針。

※2: 中部ブロックの社会資本の重点整備方針 (平成21年8月4日大臣決定)

社会資本整備重点計画法に基づき、平成21年3月31日に閣議決定された社会資本整備重点計画により位置づけられた地方計画で、社会資本分野において、中部圏広域地方計画に示された地域戦略を実現するための具体的な方針を定める計画であり、平成24年度までの社会資本整備の取り組みをとりまとめた方針。

※3: 平成22年度予算概算要求

現時点での地方負担制度を前提とした事業進捗予定である。

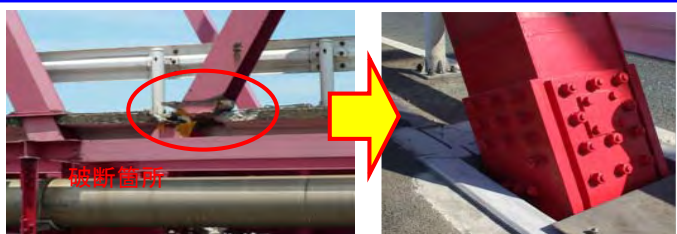
## 2. 平成22年度予算概算要求のポイントマップ【国】

重点戦略

- I ものづくりをはじめ国際的に強い産業競争力ある地域づくり
- II 災害に強い安全で安心な地域づくり
- III 地域資源を活かし自然と共生する環境先進地域の形成
- IV 魅力あふれ賑わいと活気ある地域づくり
- V 誰もが生き生きと快適に暮らせ愛着がもてる地域づくり

※代表事業事例は枠の色で区分

### ◆既存の社会資本ストックの機能維持



道路橋部材の破断の状況 (H19.6.20破断発見)

緊急対策を実施 (添接板補強)

様々な社会資本の老朽化に対応した適切な維持・管理・更新を推進。

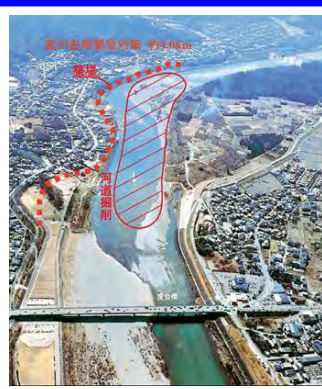
### ◆国営木曾三川公園



木曾三川公園センター(岐阜県海津市)

日本一来園者が多い国営公園で「ワイルドネイチャープラザ」「(仮称)桜堤サブセンター」の園路広場の整備等を推進。

### ◆宮川床上浸水対策特別緊急事業 完成



平成16年9月台風21号により大きな被害を被った宮川において、再度災害防止対策を完了。

### ◆近畿自動車道紀勢線 ◆国道42号熊野尾鷲道路



観光などの交流を活発にし、医療・福祉・防災など地域住民の安全・安心を守る「命の道」づくりを推進。

### ◆スーパー中枢港湾(名古屋港)の整備



中部地方におけるものづくり産業の国際競争力を強化するため、名古屋港の整備を推進。

### ◆橋梁の耐震対策



1号浜名大橋

緊急輸送道路等における橋梁の耐震対策を推進し、大規模地震時における信頼性の高い道路ネットワークを確保。

### ◆清水港新興津地区 国際海上コンテナターミナル



駿河湾地域におけるものづくり産業の国際競争力を強化するため、第2バース整備を推進。

### ◆伊豆縦貫自動車道 東駿河湾環状道路



伊豆半島部への高速交通サービスの提供、及び観光交通混雑の緩和を図る東駿河湾環状道路の整備を推進。

### ◆揖斐川支川杭瀬川綾里地区 河川改修事業



平成20年9月豪雨により浸水被害を被った杭瀬川において、堤防整備を推進。

### ◆自転車道利用環境等の整備



自転車と歩行者の事故抑止を目指した安全な自転車走行空間整備やバリアフリー化等を推進。

### ◆東海環状自動車道 ◆名古屋環状2号線 一部完成



物流拠点へのアクセス性を高める名古屋圏環状道路の整備を推進。

### ◆天竜川河川激甚災害対策特別緊急事業 完成



完成イメージ

平成18年7月豪雨により大きな被害を被った天竜川において、再度災害防止対策を完了。

### ◆設楽ダム



設楽ダム完成イメージ

愛知県東三河地域において、洪水・濁水被害から地域を守るため、設楽ダムの整備を推進。

## 1. ものづくりをはじめ国際的に強い産業競争力ある地域づくり

人口減少下であり、さらには平成 20 年秋以降の世界経済の後退下においても、強い産業競争力で日本をリードする中部を目指すため、地域内及び国内外との陸・海・空の交通ネットワークを強化し、産業活動に必要な基盤の整った地域を目指します。

【平成 24 年度達成目標】

- ・ 中部の外貨対貨物量(TEU)の増加率 [年平均伸び率 3%]
- ・ 道路渋滞による一人あたりの損失時間 [37 時間/年(H19)→約 1 割削減(H24)] 等

### 目標① 港湾・空港の機能を強化し、世界的に優れた国際物流ネットワークを形成します

#### ◆スーパー中枢港湾(名古屋港)の整備【国】

「ものづくり中部」における国際競争力を強化します。

伊勢湾における基幹航路ネットワークを維持拡大し、中部地方におけるものづくり産業の国際競争力の強化を図るため、名古屋港飛島ふ頭地区において、次世代高規格コンテナターミナルを整備します。

事業箇所：名古屋港飛島ふ頭南地区  
(愛知県海部郡飛島村)

平成 22 年度は、航路(水深 16m)の拡幅を推進し、コンテナ船の大型化への対応および震災時における海上輸送ルートを確認します。



名古屋港 飛島ふ頭南地区  
国際海上コンテナターミナル

#### ◆名古屋港鍋田ふ頭地区国際海上コンテナターミナル整備事業【国、名古屋港管理組合】

飛島ふ頭と連携した物流ネットワークを構築するため、第3パース整備を推進します。

名古屋港におけるコンテナターミナルの逼迫状況を緩和し、飛島ふ頭と一体となって名古屋港全体の取扱能力を高め、コスト・サービス水準の目標を達成するため、鍋田ふ頭地区において、水深 12m の国際海上コンテナターミナルの整備を推進します。

事業箇所：名古屋港鍋田ふ頭地区(愛知県弥富市)

平成 22 年度は、岸壁(水深 12m)、泊地(水深 12m)、航路泊地(水深 12m)等の整備を推進し、「ものづくり中部」における国際競争力の強化を目指します。



名古屋港 鍋田ふ頭地区  
国際海上コンテナターミナル

◆清水港新興津地区国際海上コンテナターミナル整備事業【国】

駿河湾地域におけるものづくり産業の国際競争力を強化します。

駿河湾地域におけるコンテナ拠点港である清水港において、外貿コンテナ貨物の増加や基幹航路のコンテナ船の大型化への効率的な対応が可能となり、物流コストの低減と駿河湾地域におけるものづくり産業の国際競争力の強化を支援するため、水深 15m の国際海上コンテナターミナルの整備を推進します。

事業箇所：清水港新興津地区（静岡市清水区）

平成 22 年度は、第2パースの岸壁（水深 15m）、泊地（水深 15m）、防波堤等の整備を推進し、駿河湾地域におけるものづくり産業の国際競争力の強化を目指します。



清水港 新興津地区  
国際海上コンテナターミナル

目標② 国内交通網の強化でスムーズな移動を可能にするとともに、高度な物流システムを構築します

◆名古屋圏環状道路の整備【国】

名古屋都市圏の骨格を形成するとともに、中部国際空港や伊勢湾スーパー中枢港湾等の主要な物流拠点へのアクセス性を高める名古屋圏環状道路の整備を推進します。



●国道475号東海環状自動車道【国】

西部区間の整備により、岐阜・三重間の連携軸の構築、四日市港へのアクセス強化等を図り、物流の効率化を支援します。

平成 22 年度は、岐阜県大垣・養老地区で工事を実施するなど、西部区間全線で事業を推進します。



東海環状自動車道  
大垣西IC(仮称)～養老JCT(仮称)

●名古屋環状2号線【国】

一部完成

平成 22 年度は、東部・東南部区間（専用部、一般部）について、年度内の開通に向け工事を推進します。

また、平成 21 年度に事業着手した西南部・南部区間（専用部、一般部）の事業を推進します。



名古屋環状2号線  
有松地区

## ◆地方都市圏の地域生活・経済活動を支援する道路整備【国・県・市】

地方都市圏における良好な生活環境を創造するため、地域内外を結び地域の生活・経済活動を支える道路整備を推進します。

事業箇所：国道 1 号北勢バイパス  
(四日市市広永町～同市垂坂町)、  
国道 23 号中勢道路、  
国道 23 号名豊道路(豊橋東バイパス、  
豊橋バイパス、蒲郡バイパス、岡崎  
バイパス、知立バイパス)等

平成 22 年度は、工事、用地買収等を推進します。



国道 23 号名豊道路(豊橋バイパス)  
小坂井高架橋(仮称)の状況

## 目標③ ものづくりに不可欠な水などの安定供給を図ります

### ◆木曾川水系連絡導水路事業【水資源機構】

渇水に強い木曾川水系に向けて、愛知県域に水道用水や工業用水を供給するとともに、河川の維持流量を確保するため、徳山ダムに貯められた水を長良川・木曾川まで導水する、木曾川水系連絡導水路の整備を推進します。

事業箇所：木曾川、長良川、揖斐川  
(岐阜県揖斐川町、大野町、  
本巣市、岐阜市、各務原市、関市、  
坂祝町、羽島市、海津市)

平成 22 年度は、導水路工事の進捗を図るほか、  
環境調査、用地補償等を実施します。



## II. 災害に強い安全で安心な地域づくり

社会活動の礎となる安全で安心な中部を実現するため、災害を克服するための対策を実施し、被害を最小限にとどめ社会活動可能とし、災害時に避難・救助及び復旧・復興を迅速かつ円滑にできる地域をめざすとともに、既存の社会資本の機能を健全に持続することを目指します。

【平成 24 年度達成目標】

- ・洪水による氾濫から守られる区域の割合 [62%(H19)→64%(H24)]
- ・下水道による都市浸水対策達成率 [45%(H19)→50%(H24)]
- ・ハザードマップを作成・公表等の割合 [5～15%(H19)→100%(H24)] 等

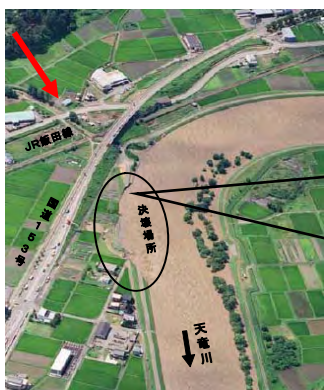
### 目標① 洪水・土砂災害・高潮、雪害や濁水に強い地域を構築します

#### ◆天竜川河川激甚災害対策特別緊急事業【国】

完成

平成18年7月豪雨により大きな被害を被った天竜川において、再度災害防止対策を完成させます。

事業箇所：天竜川（長野県伊那市、南箕輪村、箕輪町、辰野町）



天竜川右岸堤防の決壊時の状況  
(平成18年7月豪雨)



整備後の状況

平成22年度は、河道掘削、護岸・根固工等を実施し、年度内の完成を目指します。

#### ◆宮川床上浸水対策特別緊急事業【国】

完成

平成16年9月台風21号により大きな被害を被った宮川において、再度災害防止対策を完成させ、床上浸水被害を解消します。

事業箇所：宮川（三重県伊勢市）

平成22年度は、築堤、河道掘削等を実施し、年度内の完成を目指します。



事業実施箇所

◆<sup>くいせ</sup> 揖斐川支川杭瀬川<sup>あやさと</sup>綾里地区河川改修事業

平成20年9月豪雨により浸水被害を被った杭瀬川において、堤防整備を推進します。

事業箇所：揖斐川支川杭瀬川（岐阜県大垣市）

平成22年度は、用地補償、築堤護岸を実施します。



床上浸水（杭瀬川右岸）の状況

◆横山ダム再開発事業【国】

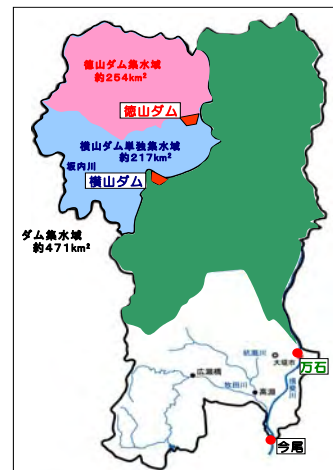
完成

揖斐川流域の洪水対策を向上させるための横山ダム再開発事業を完成させます。

揖斐川流域の治水安全度を向上させるため、横山ダムの貯水池内堆砂土砂の掘削を行い容量を回復させるとともに、上流の徳山ダムと連携運用して洪水調節を行い、頻発する出水から地域を守ります。

事業箇所：岐阜県揖斐郡揖斐川町

平成22年度は、貯水池土砂掘削等を実施し、年度内の完成を目指します。



◆設楽ダム建設事業【国】

洪水被害・渇水被害から東三河地域を守るため、設楽ダム事業を推進します。

東三河地域における洪水被害の軽減や流況の改善による河川環境の保全を図ると共に、新たにかんがい用水、水道用水の供給を可能にし、東三河で頻発する渇水の被害から地域を守ります。

事業箇所：愛知県北設楽郡設楽町

平成22年度は、工事用道路、用地補償等を実施し、設楽ダムの整備を推進します。



完成イメージ



◆<sup>こうだ</sup> 矢作川水系広田川他 床上浸水対策特別緊急事業【愛知県】

平成20年8月末豪雨により大きな被害を被った<sup>こうだ</sup> 広田川を等において、床上浸水被害の解消に向けた河川改修を促進します。

事業箇所：<sup>こうだ</sup> 広田川 <sup>うらべ</sup> 占部川 <sup>すな</sup> 砂川 <sup>いが</sup> 伊賀川 <sup>かのり</sup> 鹿乗川  
 （岡崎市、幸田町 <sup>こうた</sup> 西尾市 <sup>にしお</sup> 安城市）



平成22年度は、橋梁の架替え、護岸の整備等を実施し、流下能力の向上を図ります。

#### ◆道路防災事業【国・県・市】

異常気象時においても安全で信頼性の高い道路ネットワークを確保するため、道路防災対策を計画的に実施し、事前通行規制区間の早期解消を目指します。

平成 22 年度は、国道 41 号下呂市金山町 他において、落石・法面崩落防止などを実施します。



ロープネット張工による対策イメージ  
(国道 41 号下呂市金山町)

#### ◆駿河海岸 海岸保全施設整備事業(焼津工区有脚式離岸堤)【国】

侵食対策として、新たな技術開発による有脚式離岸堤を整備し、高潮、津波による被害から海岸を防護し、国土を保全します。

事業箇所：駿河海岸(静岡県焼津市)

平成 22 年度は、有脚式離岸堤 1 基を完成させ、侵食対策を推進し、高潮等による被害を軽減させます。



有脚式離岸堤(カルモス)

#### ◆<sup>きのもと</sup>木本港海岸 高潮対策事業【三重県】

完成

台風等による高波から民家や国道を守る離岸堤が完成します。

事業箇所：木本港海岸(三重県<sup>くまの</sup>熊野市<sup>きのもと</sup>木本町)

平成 22 年度は、離岸堤(潜堤)等を整備し、高潮対策事業が完成します。

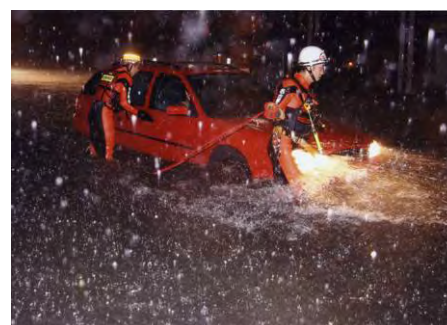


#### ◆名古屋市堀川左岸地区下水道浸水被害軽減総合事業【名古屋市】

平成 20 年 8 月末豪雨でほぼ全域が浸水被害を受けた堀川左岸地区において、浸水対策を 8 年間で実施し浸水被害の軽減を図ります。

事業箇所：名古屋市北区、東区

平成 22 年度は、貯留容量約 16,000m<sup>3</sup> の雨水貯留施設(内径 3,250mm、延長約 2,090m)の整備と管きょ増強(内径 2,000~800mm、延長約 2,350m)を実施します。



平成 20 年 8 月末豪雨浸水状況  
(名古屋市内)(平成 20 年 8 月)  
「中日新聞社」提供

## 目標② 大規模な地震にも強い地域を構築します

### ◆由比地区地すべり対策事業【国】

対策工の実施により地すべりの発生を防止し、家屋や日本の大動脈(東名高速道路、国道1号、JR東海道本線)等を被害から守ります。

事業箇所: 静岡市清水区由比

平成22年度は、抑制工(集水井、集水ポーリング)、工事用道路、抑止工(深礎工)を実施します。



地すべりと併走する重要交通施設

### ◆衣浦港中央ふ頭西・武豊北ふ頭地区大規模地震対策の促進【愛知県】

知多・西三河地域における大規模災害への対応力強化を図ります。

「東海地震防災対策強化地域」及び「東南海・南海地震防災対策推進地域」に指定されるなど、背後地域への緊急物資等の輸送ルートの確保が喫緊の課題となっている衣浦港中央ふ頭西地区及び武豊北ふ頭地区において、大規模地震に対応した既存岸壁の耐震改良及び臨港道路の整備を実施します。

事業箇所: 衣浦港中央ふ頭西地区・武豊北ふ頭地区(愛知県半田市～武豊町)

平成22年度は、現況2車線の臨港道路武豊線の4車線化が完了し、円滑な港湾物流機能を確認できるとともに、大規模地震発生時における緊急輸送路の確保ができます。

また、岸壁(耐震改良)の整備を推進します。



衣浦港 中央ふ頭西・武豊北ふ頭地区

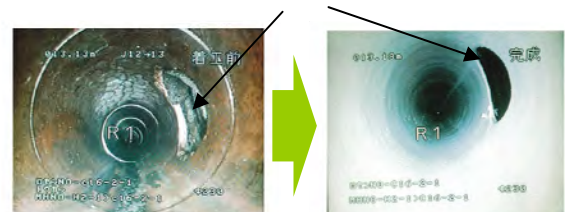
### ◆静岡市下水道総合地震対策事業【静岡市】

防災拠点と処理場を接続する管きよや、緊急輸送路・軌道下等にある管きよの耐震化等を5箇年で実施します。

事業箇所: 静岡市



緊急輸送路下の管きよの耐震化



(例)管きよ更生工法による耐震化

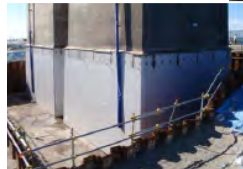
平成22年度は、管きよ耐震化工事 L=10.9 km(管きよ更生、可とう性継手設置、マンホール液状化対策工事 など)を実施します。

**目標③** 災害でも寸断されない交通体系を構築し、災害対応体制や情報提供を強化します

◆橋梁の耐震対策【国・県・市】

緊急輸送道路等における橋梁の耐震対策を推進し、大規模地震時における信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

平成 22 年度は、国道 1 号<sup>はまな</sup>浜名大橋 他において、橋梁耐震対策(橋脚補強、落橋防止工など)を実施します。



浜名大橋(国道 1 号浜名バイパス)

**目標④** 既存の社会資本ストック機能を持続させます

◆橋梁の長寿命化・耐震性向上【国・県・市】

これまで整備した社会資本の機能を維持するため、日頃から施設の状況を適切に把握し、計画的な補修・補強(予防保全)により長寿命化を図るとともに、ライフサイクルコストの低減を図ります。



木曾川大橋(上り・下り)

斜材の破断が発生した国道 23 号木曾川大橋(三重県木曾岬町)



破断の状況(H19.6.20 破断発見)



緊急対策を実施(添接板補強)

平成 22 年度は、国道 23 号木曾川大橋、揖斐長良大橋などの大規模補修・補強工事(主構補強、塗装工事など)を継続して実施します。集中的に補修・補強を実施する橋梁リフレッシュ工事(特定重要港湾名古屋港と四日市港を結ぶ国道 1 号・23 号の橋梁)については、平成 24 年度の完成を目指します。

そのほか、定期点検の結果、損傷度が高い橋梁について次回の定期点検(5年後)までに橋梁補修を実施していきます。

◆住宅・建築物安全ストック形成事業【名古屋市等】

**完成**

災害時にも防災拠点として継続的に使用出来る庁舎を目指します。

事業箇所:名古屋市

事業内容:鉄骨鉄筋コンクリート造地上5階地下1階

延べ床面積 25,790 m<sup>2</sup>

耐震改修工事(免震工法)

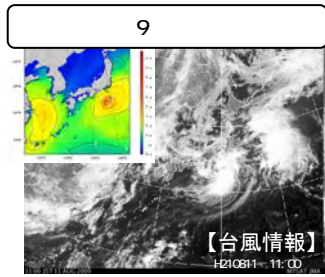
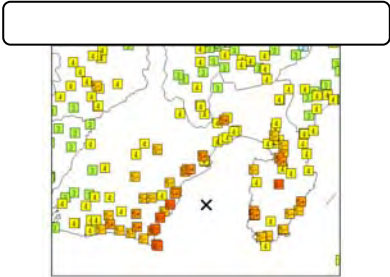
平成 22 年度は、引き続き耐震補強工事を実施し完成します。



名古屋市本庁舎

◆地震、台風など複合的な要因による大規模災害発生危険性の危険性

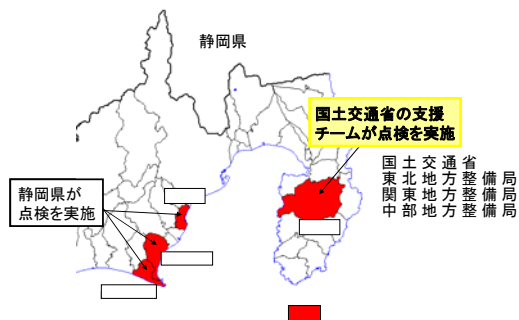
・平成 21 年 8 月 11 日駿河湾地域を襲った地震は、各地に被害が発生し、またその直後の津波や台風来襲による大規模な災害の危険性を有する状態にありました。



◆緊急対応の充実・強化の取組等

・緊急時対応として国土交通省 TEC-FORCE による人材・資機材の派遣体制等の危機管理体制強化・充実に一層取り組みます。  
・複合型災害を念頭とした訓練を関係機関とともに実施し防災・減災対応を図ります。

【TEC-FORCE 活動状況】



【大規模津波防災訓練】



県の要請に基づき、震度 6 弱を観測した地域 799 箇所の点検を全国の地方整備局の応援を得て実施し報告。

平成 21 年 7 月訓練状況  
於：静岡県静岡市清水区

◆大規模地震等に備え、施設の高度化・強化の推進並びに日常点検管理

・中部地方は、東海地震、東南海・南海地震の発生も懸念されており、施設の高度化・強化等の対応を図ります。  
・また、日常の点検管理により施設機能の確実な発揮等を図ります。



### III. 地域資源を活かし自然と共生する環境先進地域の形成

美しく豊かな自然や文化・歴史資源を活かし、環境をテーマとした「愛・地球博」の理念を継承した環境先進地域として、環境と共生する中部を形成するため、地球温暖化対策を含む循環型社会が構築された地域、流域圏が一体的に環境保全された地域、自然や生物と共生した地域、景観が保全・創出された地域をめざします。

【平成 24 年度達成目標】

・景観計画に基づき取組を進める地域の数 [13(H19)→84(H24)] 等

#### 目標① 温室効果ガスの削減や生活環境を改善するとともに、循環型社会の構築を支援します

##### ◆国道 1 号岡崎環境整備【国】

##### ◆国道 23 号名古屋南部環境整備【国】

国道 1 号岡崎地区、国道 23 号名古屋南部地区において遮音壁、環境施設帯等の沿道環境対策を実施します。

事業箇所：国道 1 号岡崎地区、国道 23 号名古屋南部地区



国道 1 号岡崎環境整備事業



平成 22 年度は、遮音壁、環境施設帯等の整備を実施します。

##### ◆津第 2 地方合同庁舎グリーン改修【国】

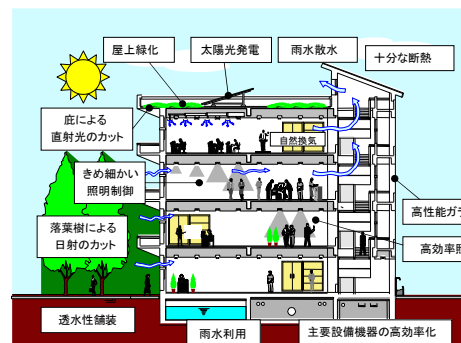
完成

総合的な環境負荷低減技術を活用したグリーン庁舎の整備を推進します。

既存庁舎のグリーン改修を実施することにより、官庁施設からの CO2 排出を一層削減します。

事業箇所：三重県津市

平成 22 年度は、引き続きグリーン改修を実施し、地球温暖化の抑制に寄与します。



## 目標② 美しい自然環境を保全・創出し、多様な生態系を維持・再生します

### ◆木曾・揖斐川河口部自然再生事業【国】

川本来の姿をよみがえらせるため、失われたヨシ原や干潟を再生します。

事業箇所：木曾川、揖斐川（三重県桑名市等）

平成 22 年度は、ヨシ原再生、水制工整備を実施します。



### ◆伊勢湾再生プロジェクト

人と森・川・海の連携による健全で活力ある伊勢湾の再生をめざします。

平成 19 年 3 月に策定した「伊勢湾再生行動計画」に基づき、人と森・川・海の連携により伊勢湾再生の取り組みを推進します。

#### ●三河港 シーブルー事業【愛知県】

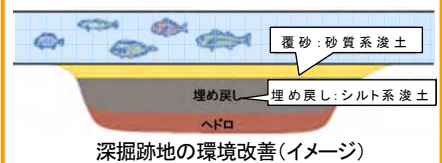
浚渫土砂を活用した三河湾の底質・水質浄化を促進します。

事業箇所：三河港御津地区（愛知県豊川市）

平成 22 年度は、浚渫土砂を活用した覆砂を行うことにより、底質・水質浄化の促進を図ります。



覆砂によって、ヘドロの海中への溶出を抑制し、底質・水質の改善を促進します。



### ◆愛・地球博記念公園【愛知県】

博覧会の理念と成果を継承し、多様な自然環境を育む都市公園として整備を進め、COP10(2010年愛知・名古屋開催)の関連事業会場の一つとして公園の活用を図ります。

事業箇所：愛知県愛知郡長久手町

平成 22 年度は、地球市民交流センター、広場工、園路工等を実施します。

地球市民交流センター完成予想図



### ◆新川流域下水道 新川西部処理区【愛知県】

下水道未普及地域の生活環境改善し、河川、伊勢湾の水質保全を図ります。

事業箇所：愛知県清須市、春日町

平成 22 年度は、管渠 L=約 2.5km、水処理施設・污泥処理施設工事を実施します。

新川西部浄化センター建設予定地(H21.6 撮影)



### 目標③ 健全な水循環系を構築し、持続可能な環境を創出します

#### ◆小渋ダム堰堤改良事業【国】

天竜川上流域の治水を担う、小渋ダムの洪水調節機能を今後も維持させるとともに、土砂移動の連続性を確保する堰堤改良事業に取り組んでいます。

小渋ダムでは、貯水池上流からダム下流への土砂バイパストネルを設置することで、洪水による流入土砂をバイパスし、小渋ダムの洪水調節機能を維持し、頻発する洪水から地域を守るとともに、土砂移動の連続性を確保します。

事業箇所：長野県上伊那郡中川村<sup>かみなくんなかがわむら</sup>



土砂バイパストネル イメージ図

平成 22 年度は、土砂バイパストネルを実施します。

### 目標④ 独自の地域資源を保全・再生・活用した魅力ある景観を創出します

#### ◆国営木曾三川公園【国】

日本一の来園者数の国営公園の整備を推進します。

※平成 21 年度には、東海広場、フラワーパーク江南等を追加開園しました。

事業箇所：愛知県・岐阜県・三重県

平成 22 年度は、「ワイルドネイチャープラザ」(愛知県稲沢市)「(仮称)桜堤サブセンター」(岐阜県羽島市)の園路広場の整備等を行います。



東海広場  
(愛知県愛西市)

木曾三川公園センター  
(岐阜県海津市)



#### ◆一般河川改修(狩野川下河原地区)【国】

まちづくりと一体となった安全な水辺空間を創出します。

事業箇所：狩野川  
(静岡県沼津市)

平成 22 年度は、築堤・護岸整備を推進します。



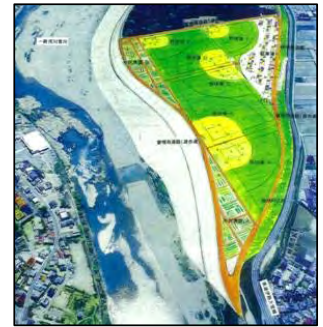
狩野川(静岡県沼津市)

## ◆宮川伊勢地区地域連携事業【国】

伊勢市内を流れる宮川において、歴史施設や観光拠点の利用を促進するため、伊勢市のまちづくりと併せて河川空間を整備します。

事業箇所：宮川（三重県伊勢市）

平成 22 年度は、川端<sup>かわぼた</sup>地区の親水空間整備（高水敷整正等）を実施します。



川端<sup>かわぼた</sup>地区完成イメージ

## ふるかわ<sup>ふるかわ</sup>ちく<sup>ちく</sup>古川地区街なみ環境整備事業【岐阜県飛騨市】

町屋建築の景観を活かした街なみ整備を行います。

古川の町屋建築の景観を活かした街なみ整備と住環境整備を図り、地区住民の交流の場を整備します。

事業箇所：岐阜県飛騨市

平成 22 年度も引き続き小公園・道路美装化・電線地中化・ストリートファニチャー等の整備を行います。



電線地中化・道路の美装化の事例

## IV. 魅力あふれ賑わいと活気ある地域づくり

24

17.7%(H19)

1

(H24)

### 目標① 人・モノ・情報の交流を拡大・活発化します

#### ◆伊豆縦貫自動車道 東駿河湾環状道路【国】

#### ◆国道136号<sup>かななみ みしま</sup>函南～三島バイパス【静岡県】

伊豆半島部への高速交通サービスの提供及び、観光交通混雑の緩和を図る東駿河湾環状道路の整備を推進します。



東駿河湾環状道路  
沼津岡宮 IC～三島塚原 IC



平成 22 年度は、平成 21 年 7 月に開通した<sup>ぬまづおかのみや</sup>沼津岡宮 IC～<sup>みしまつかはら</sup>三島塚原 IC間に引き続き、<sup>みしまつかはら</sup>三島塚原 IC～<sup>だいげ かななみ</sup>大場・函南 ICについて工事を推進します。

#### ◆近畿自動車道紀勢線<sup>きせい</sup> 尾鷲北 IC(仮称)～紀伊長島 IC(仮称)【国】

#### ◆国道42号熊野尾鷲道路【国】

観光などの交流を活発にし、医療、福祉、防災など地域住民の安心・安全を守る「命の道」として、三重県東紀州地域を支える近畿自動車道紀勢線、熊野尾鷲道路の整備を推進します。

平成 22 年度は、近畿自動車道紀勢線及び国道 42 号熊野尾鷲道路において、用地買収及び工事を推進します。



◆岐阜メモリアルセンター【岐阜県】

完成

平成 24 年の岐阜清流国体のメイン会場として整備を推進します。

平成 24 年に開催される国民体育大会のメイン会場となっている岐阜メモリアルセンターにおいて、陸上競技場、テニスコート等の整備を推進します。

事業箇所：岐阜県岐阜市

平成 22 年度は、陸上競技場、補助競技場、テニスコート等の整備を推進し、完成させます。



◆伊良湖港 伊良湖地区「観光交流拠点促進計画」【田原市、愛知県】

”恋人の聖地”を活かした賑わいのある親水空間を創出します。

伊良湖港において海洋レクリエーション拠点を形成し、併せて賑わい空間を創出することで交流人口の拡大を図り、更に伊良湖港とその周辺に点在する観光施設等との連携・回遊性を強化することにより、地域の集客力および活性化を促進します。

事業箇所：伊良湖港伊良湖地区（愛知県田原市）



平成 22 年度は、緑地等の整備を推進し、賑わいのある親水空間の創出を目指します。

目標② 都市機能の高度化とともに、中山間地・農山漁村の地域力を向上します

◆旭・板屋C地区第一種市街地再開発事業【旭・板屋C地区第一種市街地再開発組合】 完成

2010 年秋、浜松駅前に新しい顔が誕生します。

土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図り、JR浜松駅前街区と強調した都心拠点を形成します。

事業箇所：静岡県浜松市

事業内容：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 32 階建  
延べ床面積 27,788 m<sup>2</sup>

平成 22 年度は、引き続き建物の工事を実施します。

完成予想図



目標③ 独自の地域資源を活用し、観光などの地域の魅力を向上します

◆レク都市熊野灘臨海公園【三重県】

大都市圏を含めた広域的な都市圏のレクリエーション需要に対応するための整備を推進します。

多様なレクリエーション需要に対応するため、世界遺産に登録された「熊野古道」と連携を図りつつ整備を推進します。

事業箇所：三重県北牟婁郡紀北町

平成 22 年度は、園路工、広場工等を実施します。



レク都市熊野灘臨海公園(大白地区)  
完成予想図

## V. 誰もが生き生きと快適に暮らせ愛着がもてる地域づくり

24

108 / km(H19) 1 (H24)  
58%(H19) 60%(H24)

### 目標① 子供が安全に成長でき、ユビキタス社会に対応した快適・安全な生活圏の実現を目指します

#### ◆安全・安心な歩行空間の整備【国】

人優先の安全・安心な歩行空間を形成するため、通学路等における交通安全対策やバリアフリー対策箇所の整備を実施します。

平成 22 年度は、国道 156 号美濃市曾代（曾代歩道整備）他において、通学路等の歩道整備、あんしん歩行エリアの整備、特定道路等のバリアフリー化を実施します。



対策前

対策後

（整備事例：国道 52 号静岡市<sup>ただめま</sup>但沼地区）

#### ◆自転車利用環境の整備【国】

自転車と歩行者の事故抑止を目指した安全な自転車走行空間を整備します。

平成 22 年度は、国道 1 号静岡市清水区（清水駅前地区自転車歩行車道整備）他において、自転車道の整備、自転車歩行者道における走行位置の明示等を実施します。



対策前

対策後

（整備事例：国道 19 号名古屋市伏見地区）

#### ◆交通事故対策【国】

事故危険箇所を最優先に、死傷事故率の高い区間において重点的に交通事故対策を実施します。

平成 22 年度は、国道 19 号池田町交差点（多治見市池田町）他において、交通事故対策（右左折レーン設置、カラー舗装、区画線、標識等）を実施します。



対策前

対策後

（整備事例：国道 23 号津市<sup>くもつほんごう</sup>雲出本郷交差点）

◆<sup>まつさか</sup>津松阪港海岸 ふるさと海岸整備事業【国】

地域の魅力向上と生活を守り、地域住民に親しまれる美しい海岸(ふるさと海岸)の整備を推進します。

事業箇所：津松阪港海岸(三重県<sup>つ</sup>津市、<sup>まつさか</sup>松阪市)

平成 22 年度は、津地区(<sup>にえざき</sup>賢崎)及び三雲地区(<sup>かきさぎ</sup>鶺鴒)で地盤改良工、本土工等を実施し、背後地域の安全性を向上させます。



津地区整備後の状況

◆JR中央本線連続立体交差事業(勝川駅周辺)【愛知県】

完成

JR中央本線連続立体交差事業が完成します。

JR中央本線の勝川駅付近約 2.5km区間の鉄道高架化により、踏切除却され、都市内交通の円滑化を図ります。

事業箇所：愛知県春日井市

平成 22 年度は、仮線撤去、交差道路整備及び側道復旧の整備をもって事業完了し、快適で安全に暮らせ、誇りと愛着のもてる地域の実現を支援します。



平成21年度の鉄道立体化状況

目標② 安全で住みやすい居住環境の実現を目指します

自由ヶ丘団地公営住宅整備事業【静岡県沼津市】

完成

低額所得者、高齢者、障害者等が安心して暮らせる公営住宅の整備を推進します。

事業箇所：静岡県沼津市

事業内容：高層耐火構造 7～9 階建て

全 215 戸(延床面積 13,932 m<sup>2</sup>)

全戸バリアフリー対応

H19 年度完成 74 戸

(高層耐火構造9階建て・免震構造)

H20～H21 年度整備 82 戸(高層耐火構造8階建て)

H21～H22 年度整備 59 戸(高層耐火構造7階建て)

平成 22 年度は、C 棟第3期 59 戸分の工事を引き続き実施し事業を完了します。

完成予想図



目標③ 誇りや愛着を持てる協働・参加型の地域づくりを支援します

◆名城公園【名古屋市】

名古屋城本丸御殿を体験学習施設として整備することで、名古屋の誇りや愛着が持てる地域づくりを進めます。

事業箇所：愛知県名古屋市

平成 22 年度は、本丸御殿の整備を推進します。

本丸御殿イメージ図



( )				( )	
158 21 41 41 19 156	1 474 1 52 1	2 474 302 23 1 23 153	IC( ) IC( ) 42 23 42	153 19 19 474 153	
	( 15m) 2 [ ] ( ) [ ] ( 12m) [ ] [ ]	[ ] ( 16m) 1 [ ] ( 12m) 3 [ ] ( 12m) [ ] ( 12m)	[ ] [ ]		
			[ ]		
		1			

1  
 なお、国土交通省においては、平成22年度の新規事業として名古屋第4地方合同庁舎に係る特定国有財産整備計画の要求を行っている。

	( )	JR ( )		
	4		-1	
( ) 256 256	473 ( ) 152		( )	167 477
	[ ] [ ] [ ] ( ) [ ] [ ]		[ ] [ ] [ ] ( 11m) [ ] ( 10m)( )( ) [ ] ( )	[ ] ( 10m) [ ] ( 7.5m) [ ] ( 5.5m)( )( )
	[ ] [ ] [ ]		[ ] [ ] [ ]	[ ] [ ]

# 参考) 平成22年度 中部地方のプロジェクトマップ

重点戦略

- I ものづくりをはじめ国際的に強い産業競争力ある地域づくり
- II 災害に強い安全で安心な地域づくり
- III 地域資源を活かし自然と共生する環境先進地域の形成
- IV 魅力あふれ賑わいと活気ある地域づくり
- V 誰もが生き活きと快適に暮らせ愛着がもてる地域づくり

## ◆既存の社会資本ストックの機能維持


様々な社会資本の老朽化に対応した適切な維持・管理・更新を推進。



道路橋部材の破断の状況 (H19.6.20破断発見) → 緊急対策を実施 (添接板補強)


## ◆揖斐川支川杭瀬川綾里地区河川改修事業

平成20年9月豪雨により浸水被害を被った杭瀬川において、堤防整備を推進。



## ◆国営木曾三川公園


日本一来園者が多い国営公園で「ワイルドネイチャープラザ」「(仮称)桜堤サブセンター」の園路広場の整備等を推進。



木曾三川公園センター(岐阜県海津市)

## ◆宮川床上浸水対策特別緊急事業 完成

平成16年9月台風21号により大きな被害を被った宮川において、再度災害防止対策を完了。



## ◆近畿自動車道紀勢線 ◆国道42号熊野尾鷲道路



観光などの交流を活発にし、医療・福祉・防災など地域住民の安全・安心を守る「命の道」づくりを推進。

## ◆中部国際空港【中部国際空港(株)】


完全24時間化にむけて、需要の拡大、物流機能の充実等に向けた調査検討を実施。



滑走路(3,500m) (平成17年2月17日開港)

## ◆スーパー中核港湾(名古屋港)の整備

中部地方におけるものづくり産業の国際競争力を強化するため、名古屋港の整備を推進。



飛島ふ頭地区 国際海上コンテナターミナル  
1B:H17.12供用  
2B:H20.12供用

鍋田ふ頭地区 国際海上コンテナターミナル  
1B:H9.4供用  
2B:H13.4供用  
3B:整備中

## ◆第二東海自動車道(新東名高速道路) ◆近畿自動車道名古屋神戸線(新名神高速道路)【中日本高速道路(株)】

東名・名神高速道路の機能を分担・相互補完する新東名・新名神高速道路の整備を推進。



第二東海自動車道 鏡田沢橋付近(富士市)


## ◆東海北陸自動車道【中日本高速道路(株)】

環日本海経済圏と中部圏の連携強化のため、東海北陸自動車道(白鳥～飛騨清見)の4車線化を推進。



※写真は郡上八幡～ぎふ大和

## ◆東海環状自動車道 ◆名古屋環状2号線 一部完成




物流拠点へのアクセス性を高め、名古屋圏環状道路の整備を推進。

西部区間整備促進  
西南部・南部整備促進  
東部・東南部 H22年度開通予定

## ◆設案ダム


愛知県東三河地域において、洪水・濁水被害から地域を守るため、設案ダムの整備を推進。



設案ダム 完成イメージ

## ◆橋梁の耐震対策

緊急輸送道路等における橋梁の耐震対策を推進し、大規模地震時における信頼性の高い道路ネットワークを確保。



1号浜名大橋


## ◆自転車道利用環境等の整備

自転車と歩行者の事故抑止を目指した安全な自転車走行空間整備やバリアフリー化等を推進。



## ◆天竜川河川激甚災害対策 特別緊急事業 完成

平成18年7月豪雨により大きな被害を被った天竜川において、再度災害防止対策を完了。



完成イメージ

## ◆伊豆縦貫自動車道 東駿河湾環状道路

伊豆半島部への高速交通サービスの提供、及び観光交通混雑の緩和を図る東駿河湾環状道路の整備を推進。



## ◆清水港新興津地区 国際海上コンテナターミナル

駿河湾地域におけるものづくり産業の国際競争力を強化するため、第2バース整備を推進。



1B:H15.6 供用  
2B: 整備中